

長崎県NPO・ボランティア 活動推進協議会

平成26年2月20日（木）13：00～

本日の会議について

- ▶ 【報告事項】 昨年度の協議内容について （30分）
- ▶ 【協議】 NPO・ボランティア団体の人材育成について
 1. 現状報告・課題説明 （20分）
長崎県のNPO・ボランティア団体の
支援事業について
 2. 協議 （1時間）
人材育成に関する全般

【報告事項】

昨年度の協議内容について

- 1. 新しい公共支援事業（最終報告） 資料1
- 2. NPOと県がともに働くプロジェクト 資料2
- 3. 県民と繋がるNPO活動活性化事業 資料3
- 4. 昨年度いただいた意見の反映状況

【報告事項】

昨年度の協議内容について

- 4. 昨年度いただいた意見の反映状況
 - (1) 情報交換会制度の活用
⇒ 25年度実績なし。
 - (2) 事業チラシが分かりにくい
⇒ チラシサンプル：長崎県協働事業研修会、県民と繋がるNPO活動活性化事業
 - (3) 市町との連携で長崎県全体の底上げを
⇒ 市町担当者研究会をスタート、市町担当課長会議、懇話会（県内8箇所で開催）
長崎県協働推進研修会（市町共催で実施）
 - (4) ボランティア団体と企業を結ぶ施策の検討
⇒ 他県の状況を調査中。（神奈川県、千葉県、山形県、奈良県への現地調査等）

【協議】 N P O ・ ボランティア団体の 人材育成について

1. 現状報告・課題説明

➡ (1) 県民協働課

「県民と繋がるNPO活動活性化事業」(資料3)

➡ (2) (公財) 県民ボランティア振興基金

「NPO育成専門相談事業」「災害ボランティア人材育成事業」(資料4)

➡ (3) 県民ボランティア活動支援センター

「人材育成事業」「中間支援組織」(資料5)

【協議】 N P O ・ ボランティア団体の 人材育成について

1. 現状報告・課題説明

➡ (4) 県が考える人材育成の課題

① 中間支援組織の存在 (他県と比較して)

② 団体同士のネットワーク

③ 県が考える理想の団体 (自立した団体) と
県内のNPO・ボランティア団体のニーズの
ギャップ